

# 令和8年第1回市議会臨時会で成立した2025年度補正予算の概要

各会計の補正予算の額は、

●一般会計（補正予算第5号）767,015 千円

◎ 補正予算の主な内容（☆は新規事業、補正額の単位は千円、減額は△で表示）

※「主な内容」欄の【重点】は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対象事業、  
【子育て】は物価高子育て応援手当支給事業費補助金の対象事業です。

※一般会計分は、第六次総合計画の基本目標別に掲載しています。

※事業の詳細は、各担当課へお問い合わせください。

## 1 一般会計

国による物価高騰対策（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、物価高子育て応援手当支給事業費補助金）及び補正予算に必要な費用を計上します。

### 2 みんなで支えあい健やかに暮らせるまち（健康・福祉）

主 な 内 容	補正額	担当課
☆一般管理事務費【高齢者対策費】  【重点】県による物価高騰対策の対象とならない介護サービス事業所へ、エネルギー・食料品価格高騰分の一部を補助する介護保険サービス事業所価格高騰対策支援金を支給します。	2,204	高齢者福祉課
☆地域福祉推進事業  【重点】国の交付金を活用し、県と共同で生活困窮世帯の生活環境整備のためのエアコン設置を支援するため、必要な事業費を計上します。	21,623	福祉課

### 3 子どもの個性と力がのびのび育つ教育のまち（子育て・教育）

主 な 内 容	補正額	担当課
☆一般管理事務費【児童福祉総務費】  【子育て】国による物価高対応子育て応援手当給付費（0歳から18歳（高校生年代）までのすべての子ども1人につき2万円）の支給に必要な事業費を計上します。	80	子ども課

主 な 内 容	補正額	担当課
☆児童手当等支給事務費 【子育て】国による物価高対応子育て応援手当給付費(0歳から18歳(高校生年代)までのすべての子ども1人につき2万円)の支給に必要な事業費を計上します。 【重点】県によるひとり親世帯臨時特別給付金(物価高騰の影響を受けているひとり親世帯の児童1人につき1万円)の支給に必要な事業費を計上します。	3,087	子ども課
☆児童手当等支給事業 【子育て】国による物価高対応子育て応援手当給付費(0歳から18歳(高校生年代)までのすべての子ども1人につき2万円)の支給に必要な事業費を計上します。 【重点】県によるひとり親世帯臨時特別給付金(物価高騰の影響を受けているひとり親世帯の児童1人につき1万円)の支給に必要な事業費を計上します。	147,600	子ども課

#### 5 安全・安心で快適な生活と美しい自然環境がともにあるまち（安心安全・都市基盤整備・環境）

主 な 内 容	補正額	担当課
○道路改良事業(防災・安全)  国の補正予算を活用し、インター周辺道路整備の事業進捗を図ります。	30,000	道路河川課
○県事業負担金【河川総務費】  国の補正予算を活用し、急傾斜地崩落対策整備の事業進捗を図ります。	500	道路河川課

#### 6 活力と賑わいのある自立したまち（産業振興）

主 な 内 容	補正額	担当課
○農業施設整備事業  国の補正予算を活用し、農業用井戸改修の事業進捗を図ります。	35,431	農林課
○県営土地改良事業  国の補正予算を活用し、福島地区排水機場更新整備の事業進捗を図ります。	8,050	道路河川課
☆地域活性化事業  【重点】市独自の生活応援商品券(食料品など物価高騰の影響を受けている市民に対し、市内対象店舗で利用可能な商品券を1人につき1万円)の支給に必要な事業費を計上します。	518,440	政策推進課